

のぼりべつ 社協 だより



↑サロンサポーター連絡会 市内各サロンの運営者同士が情報交換。握手で「こんにちは」をしつ合場は笑顔でいっぱいです。

まぐじ

- P2-3 第2期「きずな」計画づくり START!!
- P4-5 特集 はじめよう！ふれあい・いきいきサロン
- P6 赤い羽根共同募金運動が始まります！
- P7 きずなのますづくり助成団体が決定しました・社協寄付金
- P8 ふれあいフェスティバル2010のぼりべつ



103

2010.09.01

発行/社会福祉法人 豊別市社会福祉協議会
事務局 / 〒059-0016
豊別市片岡町6丁目4番地1
豊別市総合福祉センター21内
TEL 0147-88-0860 FAX 0147-88-4546



この社協だよりの発行は、赤い羽根共同募金の支援を受けています。



第2期 「きずな」 計画づくり START!!



登別市地域福祉実践計画「きずな」とは…

市民とともにつくられた
市民とともに取り組む5カ年の
福祉活動計画のことを言います。

平成18年3月
市民53名で構成された
「福祉のまちづくり推進会」を中心に
市民1万5千人の参画を得て完成したこの計画。

誰もが安心して暮らせる
福祉のまちづくりをめざすため
今年度

平成18年度から平成22年度の計画を見直し
私たちのまち“のぼりへつ”の
新しい福祉活動計画づくりを行います。



民座談会を開催します。
地区委員会が主体となり、小学校区ごとに
住民同士が集い、地域の中で気になっている
こと、困っていることなどを確認し合い、自分
たちに行ってみよう、工夫していること、又はこ
れから行ってみようなどの意見やアイディ
アを出し合い、これからの地域の支え合い活動
について考えます。

2. 住民座談会の実施

市民の皆さんが福祉に対してどのような関心
を持っているのか、また、住民同士の支え合い
活動への期待や参加意識など、登別のこれから
の地域福祉活動の在り方等について調査します。

1. 市民の福祉意識調査の実施

第1期登別市地域福祉実践計画（平成18年度
～平成22年度）をふりかえりながら、地域の様々
な福祉課題や住民参加による福祉のまちづくり
を具体的に進めるため、広く市民の声を反映さ
せる取り組みを行っていきます。

登別市社協では、誰もが安心して暮らせる福
祉のまちづくりをめざし、地域住民、関係機関・
団体の参画のもと「きずな推進委員会」を設置
し、第2期登別市地域福祉実践計画「きずな」（平
成23年度～平成27年度）の策定に取り組みます。



きずな推進委員会より市民の皆さんへ、第2期登別市地域福祉実践計画「きずな」の取り組み経過や計画内容を報告するとともに、市民主体による福祉のまちづくりを進めるための「シンポジウム」を開催します。

5. 市民大集会の開催

住民座談会で話し合われた地域の課題や解決に向けた取り組みの在り方、福祉意識調査結果の速報など、きずな計画策定の取り組みを広く地域住民に伝えます。ダイジェスト版は、町内会の協力を得て全戸配布します。

4. きずなダイジェスト版の発行

専門委員会が主体となり、福祉活動を実践している関係機関・団体等へのヒアリングを実施し、これから地域福祉活動に対する連携・協働の在り方について協議します。

3. 関係機関・団体へのヒアリングの実施

きずな推進委員会 組織図

■アドバイザー

- 烏居 一類 氏 きずな大使
- 大内 高雄 氏 日本地域福祉学会 理事
- 伊藤 春樹 氏 愛知淑徳大学福祉貢献学部教授

■オブザーバー

- 登別市
- 社会福祉グループ/子育てグループ
- 障害福祉グループ/高齢・介護グループ
- 市民サービスグループ/総務グループ (防災)
- 教育委員会総務グループ

■きずな推進委員会の構成

【敬称略】

委員長	副委員長 地区 リーダー	地区委員会 及び 専門委員会	きずな推進委員の選出団体
山田正幸	岸 明司	登別小学校区	登別市社会福祉協議会 登別市連合町内会 各地区連合町内会
副委員長 月下英之	晴海文昭	幌別東小学校区	登別市民生委員児童委員協議会 各地区民生児童委員協議会
雨洗康江	畠山重信	幌別小学校区	登別市老人クラブ連合会 登別市障害者福祉関係団体連絡協議会 登別肢体不自由児者父母の会 登別市手をつなぐ育成会 登別地区保護司会 社会福祉法人 登別千寿会 社会福祉法人 彩咲会
	木築松美	幌別西小学校区	社会福祉法人 登別さいわい福祉会 特定非営利活動法人いぶりたすけ ボランティアグループ選出団体
	出淵純勝	青葉小学校区	在宅福祉ボランティアとわの会 パソコンボランティアプラザ登別
	松山 惇	富岸小学校区	社会医療法人友愛会 恵愛病院 特定・特別医療法人社団千寿会 三製病院 学校法人 登別市立正学園
	木村二郎	若草小学校区	登別ケアマネ連絡会 包括支援センター/ あおい、ゆのか、けいあい
	川口勝己	鷺別小学校区	介護事業所選出/ グループホームアウル
	田中秀治	関係機関・団体	西いぶり地域生活支援センター 登別市保健福祉部 登別商工会議所 登別観光協会 登別消費者協会

第2期きずな計画策定の進め方

時期	計画策定に係る取り組み
9月	市民の福祉意識調査の実施
10月	住民座談会の開催 小学校区8地区及び登別温泉地区で開催
11月	関係機関・団体との懇談会の開催 NPO ボランティア・当事者団体や、福祉施設・介護事業所を対象に開催
	地区推進委員会の開催 座談会・懇談会の準備のため開催
1月	きずな計画策定ダイジェスト版発行 座談会・調査結果を地域住民へ報告
3月	きずな市民大集会 3月26日(土) 13:30~16:00 市民会館 大ホール

特集



はじめよう！ふれあい・いきいきサロン

1サロンあじさい（賢別3丁目町内会）の様子 お子さんやお孫さんも参加し、幅広い世代が 一緒に楽しい時間を過ごしています。

登別市社協では、登別市地域福祉実践計画「きずな」の重点事業として、きずな推進委員会を中心に、「高齢者支援きずなづくり事業」に取り組んでいます。

この事業の中でも今回は、年々地域で関心が高まる「ふれあい・いきいきサロン」と、サロンの運営を支える「サロンサポーター」の取り組みについて特集します。

ふれあい・いきいきサロンとは？

26カ所

ふれあい・いきいきサロンは、地域で生活している高齢者と地域住民が気軽に集まり、ふれあいを通して生きがいづくりや仲間づくりの輪を広げていく活動です。

サロンを開催することで、生きがいづくりや仲間づくりの輪を広げるだけではなく、介護予防や閉じこもりの防止などの効果もあります。

市内では、町内会・民生委員・個人等が運営者となり、年間約1,000回にわたりふれあい・いきいきサロンが開催されています。

歌や体操はもちろん、絵手紙や料理教室等趣味の活動と一緒に楽しむ中で、高齢者の生活を見守り支える取り組みが広がっています。

登別市社協では、このような活動を推進するため、各種研修会の実施や各サロンへの訪問・相談活動、運営費の助成等、地域住民が日々の暮らしの中で、自然に高齢者を見守り支えることができる仕組みづくりを支援しています。

「マウンテンクラブ（個人）の様子」
自宅のガレージに集い、みんなでおしゃべりしながら木工製作を楽しみます。



サロンサポーターとは？

112名登録

サロンサポーターとは、ふれあい・いきいきサロンの運営を通して、高齢者との緩やかな関係のもと、お互いに支え合う。視点を持って、高齢者をさりげなく支える方を言います。

登別市社協では、サロン運営や高齢者との関わり視点や工夫を学ぶ「サロンサポーター養成研修会」開催による「サロンリポーター登録」や、サロンサポーターやサロン活動をこれから始める方々の情報交換とスキルアップの場として、「サロンサポーター連絡会」を実施しています。皆さんもぜひ一緒に福祉のまちづくりを進めてみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

▼登別市内のふれあい・いきいきサロン一覧

地区		サロン名	開催日時	活動内容	場所	運営主体
登別	1	東町2町会いきいきサロン	毎月第1・3水曜日、毎月10日 10:00-17:00	麻雀・手芸・料理等	明和園	登別東町2町会
幌別	2	われら、いきいき探偵団	毎月第3水曜日 10:00-12:00	エコ工作等	個人宅(中央町)	個人
	3	いきいきサロンささよう	毎月第4木曜日 11:00-14:00	演芸大会・そば打ち・講話等	鉄南ふれあいセンター	個人
	4	中央東町内会いきいきサロン	毎月第2水曜日・最終月曜日 11:00-13:00	体操・ゲーム・会食等	中央東町内会館	中央東町内会
	5	ふれあいいきいきサロンてつなん	①食卓:10:00-18:00(日祝日を除く毎日) ②クラブ活動:10:00-17:00(週1-2回)	おしゃべり・会食等	NPO法人ゆめみ〜る	NPO法人ゆめみ〜る
	6	常盤ラポール・サロン	毎週水曜日 18:00-21:00	カラオケ・会食等	百寿の家	常盤町内会
	7	とさむ常楽サロン	毎週日曜日 10:00-14:30	ゲーム等	百寿の家	老人クラブ常楽会
	8	マウンテンクラブ	毎週火曜日 9:00-12:00	木工作品作り等	個人宅(常盤町)	個人
	西陵	9	なのはな会	毎月第2・4金曜日 10:00-12:00	絵手紙作り	西岡地町内会集会所
10		紫陽花	毎週木曜日 10:00-12:00	ヨガ等	登別市老人福祉センター	個人
緑陽	11	結	毎月第1火曜日 10:00-13:00	会食・体操等	緑寿の家	若緑町内会
	12	新生町2丁目町会ふれあい・いきいきサロン	3/1(日)にち未定 11:00-14:00	会食・ゲーム等	新生町地集会所	新生町2丁目町会
	13	ふれあい会	2/17 11:00-13:00	会食・歌等	希望の家	新生町望洋町内会
	14	新生さくらサロン	年50回 (※日時メニューにより異なる)	男の料理教室・麻雀・卓球等	虹の家他	新生2丁目町会
	15	若葉町内会いきいきサロン	月1回日曜日 10:00-14:00	会食・お話し等	若汐の家	若葉町内会
	16	ふれあいいきいきサロント三八マ	10・2月(日)にち未定 10:00-13:00	ゲーム・会食等	栄楽園	常浜町内会
	17	わかやまりン	毎月第3土曜日 10:00-13:00	講話・体操等	あかしやの家	あかしや町内会 老人クラブ若山会
美園 若草	18	美園町会いきいきサロン	毎月最終金曜日 10:00-14:30(9.10.12月を除く)	会食・講話等	光和園	美園町会
	19	若草町内会いきいきサロン	毎月第3木曜日 11:00-14:00	会食・歌等	優和園	若草町内会
	20	みんなできいき	10・11・12月(日)にち未定 10:00-13:00	講話・体操等	みその園	美園南町内会
鶯別	21	あいあいサロン	毎月第4金曜日 10:00-12:00	歌・体操・ゲーム・料理教室等	忠愛病院2階多目的ホール	鶯別2丁目町内会
	22	ふれあい健康サロン	毎週火・金・土曜日 9:30-12:15	卓球	共和園	個人
	23	はまわしの会	毎週水曜日 10:00-12:00	花博整備・手芸・カラオケ等	主婦人研修の家	はまわし町内会
	24	生き生きサロンかもめ	毎月第2火曜日 10:00-13:00	会食・体操等	鈴六園	鶯別町6丁目町内会
	25	サロンあじさい	毎月第4土曜日 10:30-12:00	体操・ゲーム等	鶯別町地集会所	鶯別3丁目町内会
	26	ふれあいいきいきサロンひまわり	9/7・10/5・11/9・12/14・3/2 (いずれも10:00-12:00)	講話・おしゃべり等	鶯別公民館	ひまわり町内会

第2回 サロンサポーター連絡会のお知らせ



- ◆日時 平成22年9月27日(月) 10:00~12:00
- ◆場所 登別市総合福祉センターしんた21
- ◆講師 土幌町社会福祉協議会 福祉活動専門員 中村 千絵 氏
- ◆内容 土幌町でのサロンへの先駆的取り組みについてお話しいただきます。実施に至るまでの経緯や取り組みの中で生じた問題・課題とその解決方法などサロン運営のヒントが満載! また、町内のサロンでの面白い取り組みや運営の工夫等から、サロンを運営していく上でのコツを学びます。

9:30	10:00	10:10	11:20	11:50	12:00	12:30
受付	開会 オリエンテーション	講演	質疑・応答	事務連絡	閉会	情報交換 (自由時間)

◆申込締切 9月17日(金) ◆申込先 登別市社会福祉協議会 (☎88-0860)

期間 10月1日～12月31日まで
目標額 8,100,000円

あなたの募金が
このまちの福祉を支えています。
皆様のご協力をお願いします。



赤い羽根共同募金運動が始まります

今年も赤い羽根共同募金運動が、10月から始まります。12月までの3ヶ月間、戸別募金をはじめ街頭募金などさまざまな方法と場所で募金が行われます。

●募金の使い道

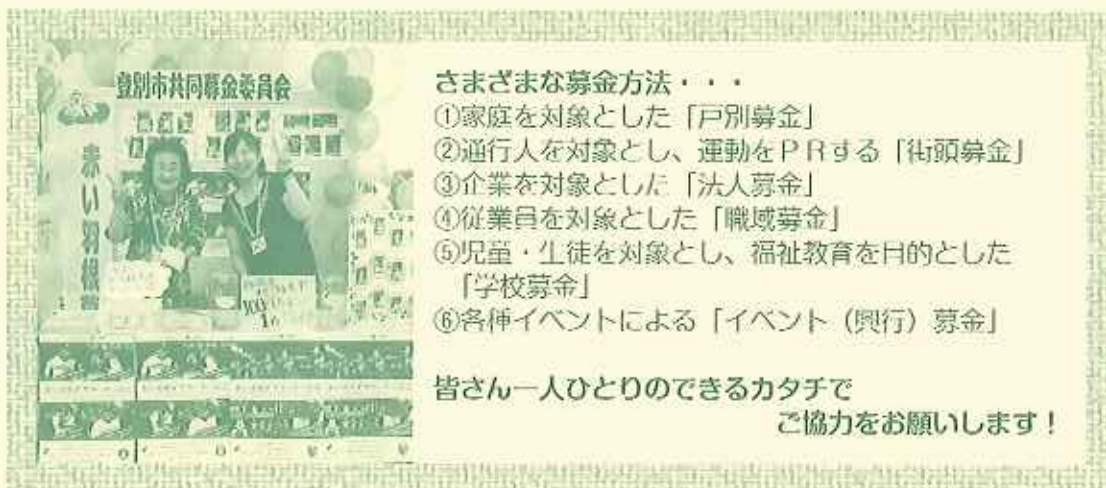
市民の皆さんに協力いただいた寄付金の約7割が登別の福祉活動の財源として活用され、約3割が全道規模の福祉活動に活用されます。

●登別の福祉活動への助成

登別では、ボランティア団体等への助成から、小地域ネットワーク活動、地域でのサロン活動等、市民のみなさんが主体的に取り組むさまざまな地域福祉活動へと活用されています。

●イベント募金の実施

年間を通してお祭り等市内各種イベントにおいてブースを設け募金活動を実施しています。道内プロスポーツチーム「北海道日本ハムファイターズ」「コンサドーレ札幌」「レラカムイ北海道」の応援を受け、コラボグッズ等を活用した募金運動を展開しています。



登別市共同募金委員会

さまざまな募金方法・・・

- ①家庭を対象とした「戸別募金」
- ②通行人を対象とし、運動をPRする「街頭募金」
- ③企業を対象とした「法人募金」
- ④従業員を対象とした「職域募金」
- ⑤児童・生徒を対象とし、福祉教育を目的とした「学校募金」
- ⑥各種イベントによる「イベント（興行）募金」

皆さん一人ひとりのできるカタチで
ご協力をお願いします！



【お問合せ先】 ※名称が「登別市共同募金会」から下記に変更となりました。

登別市共同募金委員会（登別市社会福祉協議会内）

TEL 0143-88-0860 / FAX 0143-88-4546

きずなのまちづくり助成団体が決定しました

この助成事業は、登別市社協と共に福祉のまちづくりを積極的に取り組む団体が、市民のための福祉活動計画である登別市地域福祉実践計画「きずな」に賛同し、その趣旨に基づき実施する事業及び活動に対し、共同募金の支援を受けて助成することで、「きずなのまちづくり」を進めることを目的としています。

平成22年度、22団体26事業に対する助成が決定しましたので、ご報告いたします。



交付決定通知団体（事業名/助成交付決定額）

【順不同】

バリアフリーネットワークつばさの会（障がい者への理解を求め市民との絆を深めるバリアフリー実践学習事業/48,000円）・登別視力障害者協会（視力障がい者への理解を深める啓蒙事業/22,000円）・登別于話の会（于話講習会開催事業/49,000円）・おはなしりぼん（地域における読み聞かせ活動を通しての交流事業/21,000円）・登別肢体不自由児者父母の会（肢体不自由児者への理解と地域参加を図るための交流事業/33,000円）・登別市障害者福祉関係団体連絡協議会（障害者週間記念事業—障害者の口—/50,000円）・登別市障害者福祉関係団体連絡協議会（[新]障害者福祉関係団体連絡協議会20周年事業/100,000円）・障がい児親子の会ほばくらぶ（市民に障がい者の理解を深めるための茶話会・交流事業/52,000円）・登別市手をつなぐ育成会（[新]激励会を通して市民の皆様との交流会事業—障がい児者とのふれあい—/27,000円）・べんぎんくらぶ（[新]べんぎんくらぶ5周年記念親子で楽しむべんぎんまつり/100,000円）・登別市食生活改善推進員協議会（地域における栄養教室/26,000円）・登別市食生活改善推進員協議会（男性のための料理教室/13,000円）・登別市食生活改善推進員協議会（親子の食育教室/13,000円）・自然愛好グループヨシキリの会（身近な自然に親しみ大切にすることを育む事業/50,000円）・登別更生保護女性会（犯罪予防の考え方を普及、啓発する事業/52,000円）・登別市連合町内会（安心で安全なまちづくり・自主防災活動を通じたきずなづくり推進事業/100,000円）・布の絵本ボランティアの会（布の絵本遊具製作事業/45,000円）・登別市点訳赤十字奉仕団（点訳サービス・点訳講習会開催事業/60,000円）・登別朗読ボランティアの会（視力障害者の日常支援事業/50,000円）・登別ブライントボランティアの会（視力障がい者のガイドヘルプ支援事業/33,000円）・パソコンボランティアぷり登別（障がい者パソコンサポート事業/65,000円）・NPO法人ゆめみ〜る（配食事業による見守り—高齢者、障害者—事業/76,000円）・ハンズ・メイト（介護衣類リフォーム事業/37,000円）・NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ（みんなで創る、木と森を活用した広場所づくり事業/100,000円）・登別市連合町内会（町内会におけるきずな事業の推進支援/100,000円）・在宅福祉ボランティアとわの会（在宅福祉ボランティア事業/25,000円）

総額 1,347,000円

皆様の心のこもったあたたかい善意 誠にありがとうございます

社協寄付金（平成22年4月1日～6月30日まで）

（敬称略/単位：円）

月日	寄付者	金額	概要
4月1日	月とらいおん	1,000	社会福祉事業のために
4月28日	匿名	87,000	社会福祉事業のために
5月7日	いすみす	27,071	愛の小箱
5月12日	登別市老人クラブ 寿楽会	4,767	愛の小箱
5月24日	日本工学院北海道専門学校しん爰科	45,117	学校祭でのデモンストレーション時寄付を募ったものを社会福祉のために
5月24日	仲良し会	20,000	第19回チャリティー発表会の益金の一部を社会福祉のために
5月27日	辻 勲	1,000	社会福祉事業のために
5月28日	国際ソロプチミスト登別	50,000	チャリティーコンサート「愛のうたの夕べ」益金の一部を社会福祉事業のために
6月6日	日本アマチュア歌謡連盟 NAK 空岡支部 姉妹二兄弟	30,000	姉妹3兄弟カラオケ合同発表会での益金の一部を社会福祉事業のために
6月9日	樹登別グランドホテル 売店	7,285	ホテル内売店の愛の小箱
6月15日	匿名	10,000	香典の一部を社会福祉のために
6月29日	登別市老人クラブ 寿楽会	50,000	寿楽会40周年を記念して

● 想 い ●

障がいのある人もない人も共に楽しみ・笑い・語り合いきすなの輪を広げ福祉豊かなまちづくりを願い開催します。

● イベント ●

ボランティア体験
授産製品販売(現金販売)
利用者作品展
子育てイベント
チケットナンバーズ

● 販売中 ●

温泉ペア宿泊券が当たる
ふれあい抽選券付
チケット
1枚1,000円
当日券は数量限定



ふれあいフェスティバル2010のぼりべつ プログラム

<p>1階 メインステージ</p> <p>★メインステージ 10:00~15:00</p> <p>10:00~ 開会式 開会宣言 実行委員長 オープニング 和太鼓演奏 主催者挨拶 登別市社協会長 来賓挨拶 登別市長</p> <p>10:20~ 高齢者いきいきライブ表彰式</p> <p>11:00~ 手話の会による手話クイズと手話歌</p> <p>11:30~ 地域活動支援センターカラオケ発表</p> <p>12:40~ 第1回チケットナンバーズ</p> <p>14:00~ 第2回チケットナンバーズ</p> <p>14:45~ 残り物には福がある! 第3回チケットナンバーズ</p> <p>14:55~ 閉会式 閉会挨拶 実行委員長 チケットナンバーズファイナル</p> <p>15:00~ 閉会宣言 実行委員長</p> <p>屋外 ふれあいの店コーナー</p> <p>★屋台コーナー 10:00~14:30 ※ふれあいチケットでの販売となります。</p> <p>① 焼き鳥 5本 400円 ② あい汁 250円 ③ おでん 3本 250円 ④ ウインナー 150円、250円 ⑤ そば・うどん 250円 ⑥ 生ビール 350円 ⑦ 缶ビール 200円 ⑧ ジュース 100円、150円 ⑨ オレンジゼリー 50円 ⑩ 枝豆 50円</p> <p>★野菜即売会 《ライオンズクラブ協賛》 12:00から 産地直送 野菜果物現金販売</p> <p>★ふれあいチケット即売 当日券は本部テントで販売しています。 数に限りがございます。お早めにお買い求めください。</p> <p>(※一部内容が変更する場合がありますので) ご了承ください。</p>	<p>2階 多目的ホール・地域活動センター室等</p> <p>★体験の広場コーナー 10:00~14:30</p> <p>① 点字点訳体験 ② 手話体験 ③ 音声パソコン体験 ④ 申椅子試乗体験 ⑤ ガイドヘルプ体験 ⑥ ユニバーサルデザイン体験 ⑦ 布のマスコット作り体験&展示販売 (1階キッドルーム)</p> <p>⑧ 衣類の介護リノフォーム展示販売 ⑨ 朗読体験(2階点字図書室) ⑩ 紙と割造飛行機工作・折染め&昔遊び体験 ⑪ 使用済み切り整理体験 ⑫ 体験チャレンジシート</p> <p>★障がい者施設等製品販売・展示 10:00~14:30(現金販売)</p> <p>＜協力施設・団体＞</p> <p>① 【珈琲・作品販売】～すすかけ作業所 ② 【豆腐・野菜・菓子】～月とらのおん ③ 【パン・手づくり線ハガキ】～ピアチェーレ ④ 【梅干・絵葉書】～肢体不自由児者父母の会 ⑤ 【珈琲・ソフトクリーム】～手をつなぐ育成会 ⑥ 【革製品販売】～NPO法人瑞樹 ⑦ 【観葉植物販売】～花づくりネットワーク ⑧ 【作品販売】～地域活動支援センター</p> <p>1階 遊びの広場コーナー</p> <p>★ちびっこ集まれ～あそびの広場 10:00~14:00 *パネルシアター他 11:30から *ゲーム 13:30から</p> <p>★絵あめ無料サービス 10:00~14:30</p> <p>福祉活動パネル展</p> <p>★ボランティア団体活動紹介パネル展 ★ファミリーサポートセンターパネル展 ★作業療法紹介&体験</p> <p>2階 地域活動支援センター作品展示会 登別市社会福祉協議会地域活動支援センターでは、障がいのある人の社会参加と生きがいづくりの場として各種訓練講座を行っています。陶芸・書道・絵手紙・パソコン・ちまり絵など利用者の力作の数々をご覧ください。</p> <p>場内介助支援 高齢者や障がいのある人、小さなお子様連れの方など会場内でお手伝いが必要な方のために、安心して楽しんで頂けるようにボランティアがお手伝いします。</p>
---	---

誰もが安心して暮らせるまちづくり
ふれあいフェスティバル
2010のぼりべつ

9/12

時間 10時～15時
会場 登別市総合福祉センター1した21
問合せ 登別市総合福祉センター
販売所 実行委員会(☎88-0860)